



## わアーあっちち!

「ししどて学級」で非常食づくり

市内の小学校5・6年生124人が参加した、「ししどて学級」夏のキャンプが、8月22日から25日まで、丸火自然公園で行われました。

23日には、災害時に備え、非常食(ハイゼックス)づくりに全員が挑戦、煮え立つ湯気の熱さをこらえながら、貴重な体験をしました。

# 産地化を目指す「富士梨」

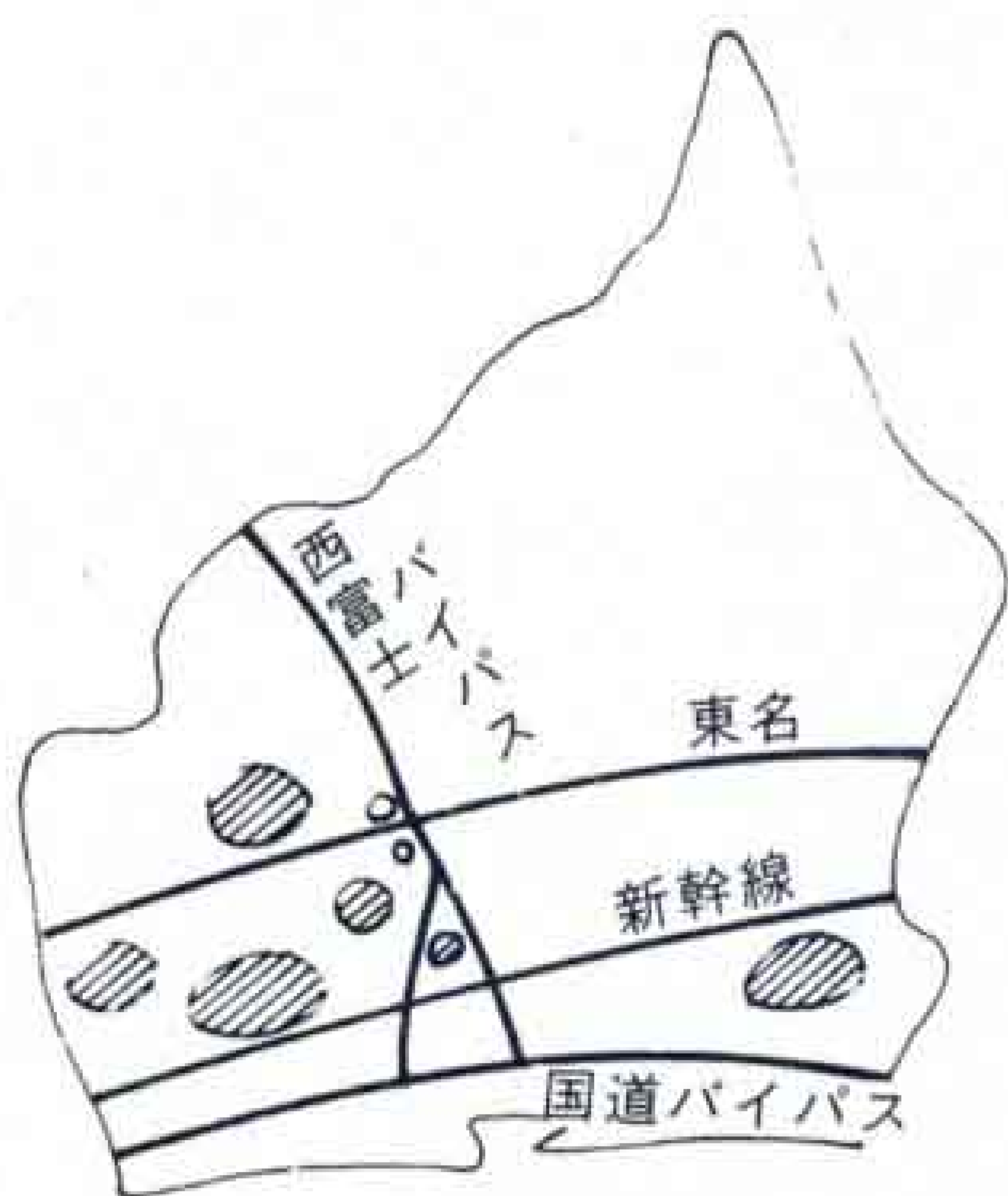
—新品種によって消費量も拡大—

まろやかな甘味とみずみずしさが魅力の梨が出荷の最盛期を迎えています。梨はかつて本市の特産物であり、「富士梨」として全国的にも知られていましたが、都市化現象や農家の転業等により栽培農家は減少し、わずかの農家が生産しているにすぎませんでした。

しかし、近年、新品種の改良と稲作転換等により、再び梨栽培農家が増え始めています。

そこで、産地化を目指す「富士梨」についてスポットを当ててみました。

梨の主な栽培地域



- ・水戸島を中心とした富士駅南地区
- ・須津地区 ・鷹岡地区 ・岩松地区
- ・島田地区 ・五味島地区



## かつては300ヘクタールの栽培面積を

まず、かつて本市の特産物であった「富士梨」について触れてみます。

富士梨の起こりは、明治末期に富士郡加島村を中心とした水田地帯に梨を栽培したのが始まりとされています。戦前は志太梨と並んで静岡県の二大産地として有名でした。

大正末期から昭和の初期が最も盛んで栽培面積は、300ヘクタールを

越え、「長十郎」を主体に多くの種類が栽培され、大半を東京を中心とした京浜市場へ出荷していました。

しかし、昭和10年代になると「ヒメシンクイムシ」の被害や食糧増産政策などにより皆滅状態となりました。

戦後になってヒメシンクイムシの被害も農薬の出現でなくなり、再び

増殖され一時隆盛の兆しを見せましたが、販売価格の低迷や高度経済成長政策に伴う都市化など、面積は再び減少しました。

しかし、近年、高品質の「新水」<sup>しんすい</sup>「幸水」<sup>こうすい</sup>「豊水」<sup>ほうすい</sup>の出現で需要が伸び、高価格に支えられ、再び面積が増加しています。

現在、市内の梨栽培農家は約200戸。その栽培面積はおおよそ50ヘク

タールです。昭和52年の栽培面積32ヘクタールと比べると大きな伸びを見せており、収穫量も899トンから1,010トンに伸びています。

栽培面積においては、県下で浜松市の64ヘクタールに次いで志太・榛原地区と並んでいます。ただ、本市の場合は昭和54年までは未成園が0だったのに対して、57年には12ヘクタールとふえており、他地域と比べて未成園が多いので、今後さらに収穫量がふえるものと予想されます。

品種についても、いままでは長十郎が主体でしたが、糖度が高く果肉がや

わらかい新品種の「新水」「幸水」「豊水」といった3品種に切り変わっています。

全国的な消費量を見ても、今までの二十世紀や長十郎が横ばいなのに対して、幸水を中心とした3品種は過去10年間で6倍近くの伸び率を示していることも見逃せません。それに、価格面においても長十郎に比べて相当高値となっています。

市内でも、これらの3品種の栽培面積は約40パーセントを占めるようになりました。また、地理的条件においても本市の場合は梨栽培に適しているといわれており、露地栽培としては全国的にも早い時期に出荷を迎えることができるのも強味といえます。

市内の栽培地域としては、水戸島を中心とした富士駅南地区、共同栽培を始めた須津地区、それに鷹岡、岩松、島田、五味島があります。

## 共販と新品種の栽培を

「富士梨」を栽培する農家の今後の課題として、富士農林事務所普及課の渡瀬光男技師は、次の2点を上げています。

まず、第1点は流通の問題です。

販売については、生産農家の3、4割が昔ながらの庭先販売、あとは地元の市場へ出荷しているのが現状。これからは、個人出荷でなく組織を利用しての共同出荷が必要。

第2点は、「幸水」を中心とした3品種の栽培面積をふやす



富士農林事務所普及課技師 渡瀬光男さん(34歳)

ことです。

これらの新品種は、糖度が高く、果肉が非常にやわらかくて食べやすいという点で、消費者から好まれています。したがって、これらを栽培することによって、高品質、早出しができる、という利点があります。

栽培にも先進技術を

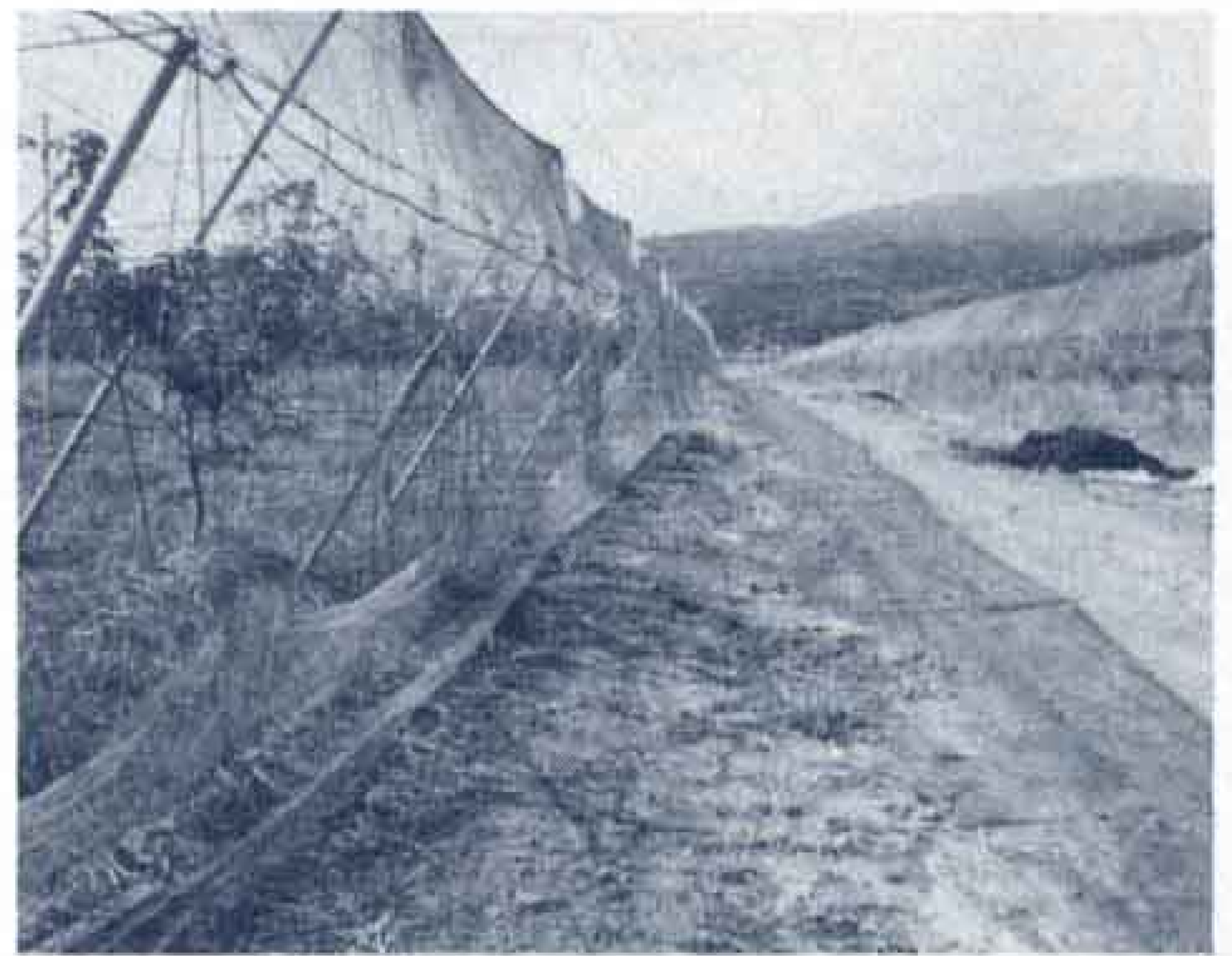


大石信雄さん(64歳)  
水戸島本町

戦時中の一時期を除くと、ずっと梨づくりをしてきた。梨もやはり消費者の嗜好に合ったものをつくらないとだめだね。それには技術的な研究が必要だ。静岡は今までお茶とみかんを中心にすすめてきたから、落葉果実の技術は非常に遅れている。その点、長野県なんかはずっと進んでいるね。

行政側としても先進的な技術指導ができる人を確保してほしい。それから、これはなかなかむずかしいとは思いますが、共選して共同販売するような体制がとれたら「富士梨」としてもっと発展すると思う。

### 組合組織で設立 富士三水園



須津の「富士三水園」は、法人組織による梨団地で、昭和56年8月に25人の組合員によって設立されました。

この三水園の設立は、水田再編対策という時代の中で、大型農業を推進するために、土地の計画的利用と集団産地化をねらいとしたものです。

7ヘクタールの面積をもつ梨団地には、新品種である「新水」「幸水」「豊水」の3種類2,700本が植えられています。日ごろの組合員の熱心な手入れと管理によって梨園は順調に成育しています。そして、その努力が実り、ことし初めての梨が出荷されました。

今月のテーマ

# 私にとって老後とは

戦後、急速に増加してきた、わが国の高齢人口。昭和58年に総人口の9%だった高齢人口は、昭和80年には、17%を超えるものと推計されています。

平均寿命もさらに伸びることが予想され、老後をどう生きるかは重要な問題です。そこで、今月は「私にとって老後とは」というお便りをいただきました。

受性や他の人を思いやることの出来る思いやりの気持ちは失いたくないものです。そして、家族にとって、地域の人にとって「必要な人」でいたいと願っています。

## 健康・ゆとり・生きがい

木下さち子さん  
入山瀬 (32歳)

医療の進歩、豊かな食生活等により平均寿命が伸びた現代日本。

長くなった老後を生き生き暮らすには、健康・経済的ゆとり・生きがいがかかせないでしょう。

まだまだ若いからとオーバーワークしがちですが、自分なりに早期発見、早期治療を心掛けています。

自分流の老年期を編み出して、生き生きと意欲的に生きるためには、「生きがい」が大切です。身体がどんなに健康でも心が病気では意味のない人生になってしまうでしょう。

年をとっても、例えば美しいものを見て「美しいなー」と感動する感

## 無病息災で

金子五一さん  
天間 (72歳)

72歳の私は老後とは思っていない。今から10年前と20年前の2回、いまましさに悔し涙を流した。

くそ！俺の人生はこれからだ！  
と心に誓い不撓不屈の精神はますます増幅された。二回目の定年を迎えるや否や猛烈に勉強し、朝な夕な体力を鍛えに鍛えた。効果てきめん、私の脳細胞と体力は10年以上も逆戻りした。だから老後とは縁がないの

### テーマ

#### ■ 10月は「私とスポーツ」

スポーツの秋——。ゲートボール、ジョギング、バレー、テニス、野球と団体、個人、老若男女を問わず、盛んにスポーツが行われています。

スポーツ好きの人、健康のために始めた人、動機はそれぞれまちまちでしょうがスポーツを通じての健康づくり、仲間との交流などスポーツは楽しいものです。10月のテーマは「私とスポーツ」です。

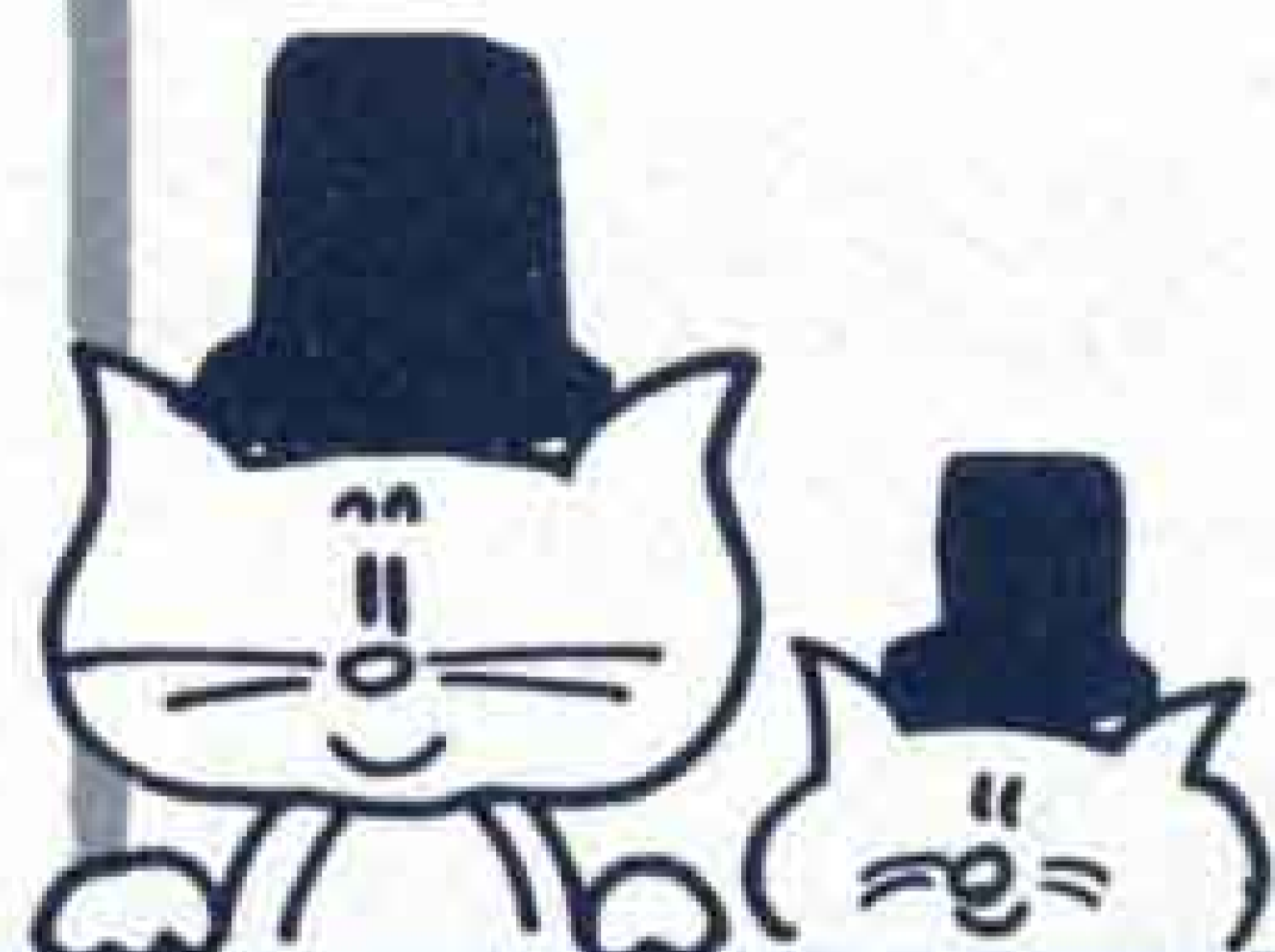
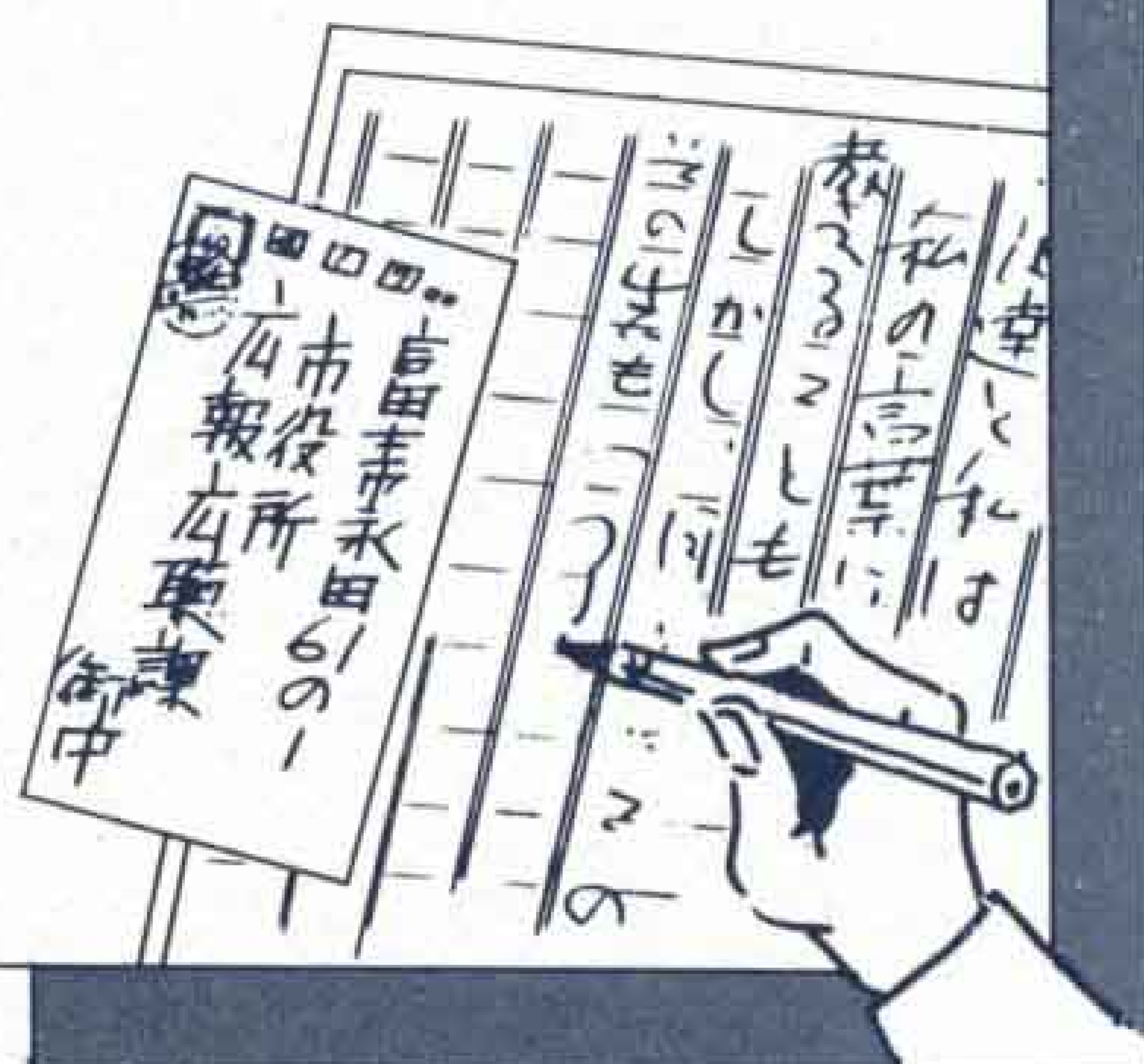
#### 11月は「結婚式を考える」

秋は結婚シーズン。新しい人生の出発点となる結婚式は、本人はもちろん、親、兄弟を初め、招かれた人たちにとっても晴れやかな舞台です。

しかし、年を追うごとに派手になっている披露宴、祝儀の高騰など、問題となる面もあります。

そこで11月は「結婚式を考える」というテーマでお便りをお待ちしています。あなたの考えはいかがが…。

# お便り コーナー



## あなたのお便りを お寄せください

このコーナーは、皆さんの意見交換の場とさせていただきます。テーマに基づいた、あなたの意見や提言などをどしどしお寄せください。

お便りをお待ちしています。

◇応募される人は、原稿用紙へ300字程度にお書きください。趣旨を変えないで原稿を直すことがあります。住所・氏名・年齢・連絡先を忘れずにお書きください。

◇送り先は 〒417 市内永田61-1 市役所広報広聴課  
原稿締切日は、毎月20日です。

だ。しかし、確実にやってくる。その時は今も続けている柔軟体操、道路走、野菜作りは変わらないはず。

老妻を伴った県外マラソン大会への参加は倍増するであろう。できればユーラシア大陸の各地を走ってみたい。今は丈夫で地域社会に微力を尽くしているが、形を変えじんかいのごとき微細な奉仕活動に精を出しているかも知れない。私の最後の願いはヘモグロビンが酸素を運ばなくなるまで無病息災でいたいものである。

### 読書と長老の経験を学ぶ

石倉みな子さん  
一色 (55歳)

それぞれの身にいつかは確実に訪れる老後。その向老への道を今、私は一步一步踏み締めつつあります。

子育て中は、子供たちをただ無事に育て上げることを親の義務として専念してきましたが、そういう私もこれからの人生をどう有意義に過ごすかを模索する時期となりました。

私にとって老後とは、恵まれた時

間を読書に親しみ境涯を広げること、尊い来し方の年輪を積まれたご長老の経験を参考に真の生きがいを学ぶことなどです。

趣味に乏しく何の取り柄もない私ですが、それゆえになお努力を重ね意義深い老後を送りたいと願っています。

### 一つ一つ実行を

中西正己さん  
西船津 (70歳)

私は身障福祉会の役員並びに相談員として一生懸命やってきました。

このたび西船津老人クラブ会長に推薦されました。なったからには身障福祉と老人福祉のため大いにハッスルして頑張る覚悟でいます。

ゲートボールの練習で早朝から心よい汗を流し、日曜の午後は公民館で囲碁の勉強といろいろな行事に出席し会員の心を知りながら二足のわらじを上手にはき通すつもりです。

それには第一に健康。そのために体力に合った労働、腹八分の食事、



好き嫌いは禁物です。

第二はボケないこと。自分の役目を果たした人の世話をし、老人学級に参加し本を読んだりして頭を使う。

第三に欲を燃やす。色欲ばかりが欲ではないが、それも忘れてはいけない。以上のことに留意し、いろいろ習得したいことを一つ一つ実行し身につけ有意義な老後を送りたいと思います。

「警察は、何となく怖いと思っ  
ていらつしやる人がいます  
が、そんなことはありません。  
そんなイメージをやわらげる  
のも私の仕事の一つです。」  
とハキハキとした口調で話す  
土屋さん。



「相手の立場に立つて内容を聞き、必要とする課や係へ  
確実に取り次ぐことが大切で  
す。」と語る。  
「健康的に生きる」  
「人と  
の出会いを大切に」をモット  
ーに、その日その日を大切に  
生きたいと言う土屋さん。  
松崎町の出身で四人兄弟の  
長女。趣味は読書と最近こり  
出したジャズダンス。



県下警察有線通信競技大会、  
警察署電話交換の部で見事に  
優勝。

土屋みきえさん

鷹岡(27歳)

昭和五十七  
年四月に、伊  
豆の松崎署か  
ら富士署へ転  
勤。ことしの  
十月で警察へ  
の勤務もまる  
十年。  
富士署にか  
かる電話の本  
数は、一日平  
均二百本。



△土のう積みも真剣に

# 台風が接近

## 沼川で水防訓練を実施

8月5日(日)水防技術や規律の向上を図るため、浮島工業団地東側の沼川右岸で水防訓練が行われました。今回の訓練は、台風の接近に伴う豪雨による被害を想定したもので、参加者たちも本番さながらに真剣に取り組んでいました。



水の勢いを弱める川倉工法



△ワンツー ワンツーとリズムに乗って

最近のブームの一つ、エアロビクス体操教室の第一回目が、八月十日、市立体育館で行われました。当日の参加者は約五十人。軽快なリズムに乗せて、心地よい汗を流していました。

# 軽快なリズムで エアロビクス体操教室

# 夏の夜空を彩る

## 富士まつりに多彩な行事

夏のビッグ・イベントである富士まつりが、8月4日・5日の2日間盛大に行われました。

ことしの富士まつりは、第2日目の会場を開通したばかりの潤井川大橋1カ所に統一。

午後は、子供みこしパレード、音楽パレードなどに見学者から盛んな拍手が送られました。また特設ステージではぬいぐるみ人形劇 キン肉マン やさすがの猿とびにチビッコたちは大喜び。

夜は、市民約3,000人によるおどり行進、そして最後にまつりのメイン・イベントでもある花火大会が行われ、夏の夜空を彩りました。

エリマキトカゲのみこしも登場



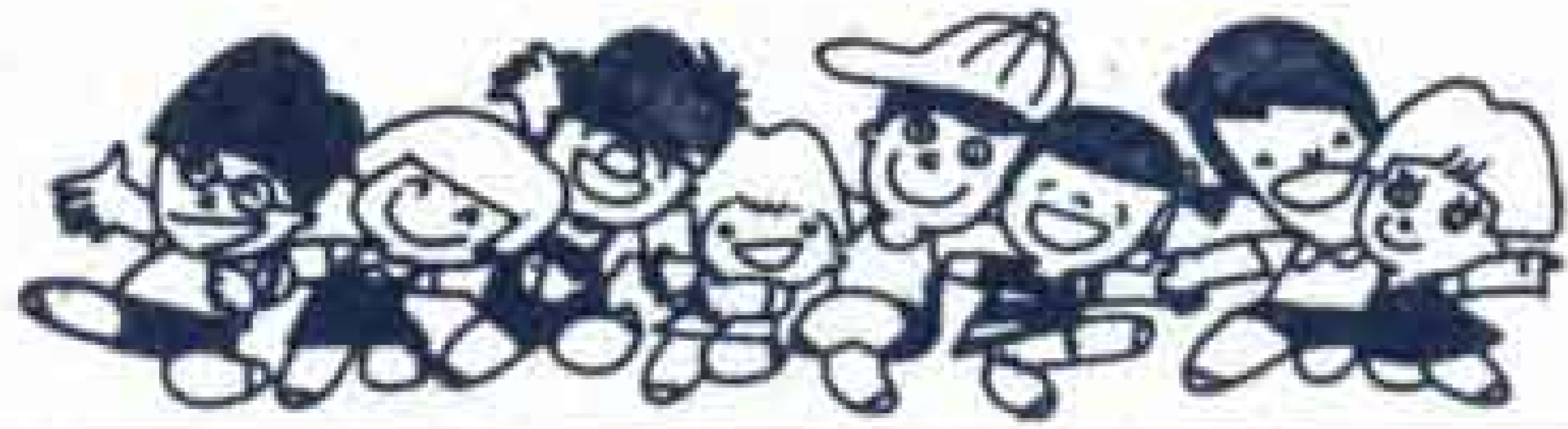
音楽パレードも花を添えました



市民総参加によるおどり行進



人気絶頂のキン肉マン



# 暮らしのたより



## 婦人国内研修を開催

市教育委員会は、市内の婦人団体指導者を県外に派遣し、婦人の地域活動に関する経験、交流、実地視察研究調査等を通じて、婦人指導者としての資質を高め、婦人の地域活動を振興するために、婦人国内研修を実施します。

- ◇研修期間 11月27日(火)～29日(木)
- ◇研修地 国立婦人教育会館(埼玉県)
- ◇派遣人員 10人
- ◇費用 市教育委員会で経費の3分の2を補助し、参加者の負担は15,000円以内です。
- ◇参加資格
  - ・婦人団体、婦人学級、家庭教育学級、PTA、婦人学習グループ等の指導者及び運営委員、または各地区公民館事業で婦人の指導にあたる婦人
  - ・59歳未満の婦人
  - ・過去に国内研修(県教委主催)海外研修に参加していない人
  - ・2泊3日の研修に堪えうる健康体であること
- ◇申し込み方法 参加希望者は、参加申込書を添えて10月13日(土)までに市教育委員会社会教育課へ申し込みください。参加希望者の中から適格者を選定し、10月20日(土)までに本人宛に通知します。
- ◇問い合わせ先

市社会教育課 ☎51-0123内線453

## 健康づくり講習会へ参加しませんか

富士地区退職者福祉共済会は、高齢者の健康づくりを促進するため講習会を開きます。希望者はどなたでも参加できます。(入場無料)

- 軽い運動のできる服装でお出かけください。
- ◇とき 9月22日(土)13:30～15:30
- ◇ところ 市立体育館
- ◇問い合わせ先 静岡県労働金庫、富士支店 ☎61-0808、吉原支店 ☎53-2525

## 発明くふう展作品募集

第19回富士市発明くふう展が10月6日(土)から8日(月)まで、吉原市民会館で開かれます。

実行委員会は展示作品を9月1日～20日まで募集します。

※詳しくは、市工業課 内線405  
市学校教育課 内線448 富士商工会議所 ☎52-0995 鷹岡商工会 ☎71-2358へ

## 地震防災対策講座

県は、企業の経営者、労務管理者及び一般市民を対象に、地震防災対

策講座を開きます。

お気軽にご参加ください。

- ◇とき 9月28日(金)13:00～16:00
  - ◇ところ 市役所10階予備室
  - ◇内容 地震対策の現状、企業の地震防災対策、企業の地震防災対策事例、企業の耐震診断
  - ◇申し込み方法 東部労政事務所(沼津市高島本町1-3 ☎0559-22-1111内線440)へ直接電話か郵便で申し込みください。
- 締め切りは開催日の一週間前です。

## 室内水泳大会を開催

- ☆とき 10月10日(水) 8:00～
- ☆ところ フジスイミングスクール(柚木)

☆種目

- ・小学生の部(男・女共)自由、平泳、背泳、バタ、25m(1・2年)、50m(4年生以下)、50m(5年生以上)、100m(5年生以上) 200mリレー、メドレーリレー
- ・中学生の部(男・女共)自由、平泳、背泳、バタ、50m、100m、200mリレー、メドレーリレー
- ・高校生の部(男・女共)自由、平泳、背泳、バタ、100m、200mリレー、メドレーリレー
- ・一般の部(男・女共)自由、平泳、背泳、バタ、25m、50m(30歳未満)、〃(30歳～40歳未満)〃(40歳以上)、100mリレー(事業所対抗)、100mメドレーリレー

☆申し込み方法 9月23日(日)までに申込一覧表と400円を添えて〒416本市場126 富士水泳協会事務局 佐野家弘宛へ ☎61-2274

## 河川の美化にご協力を

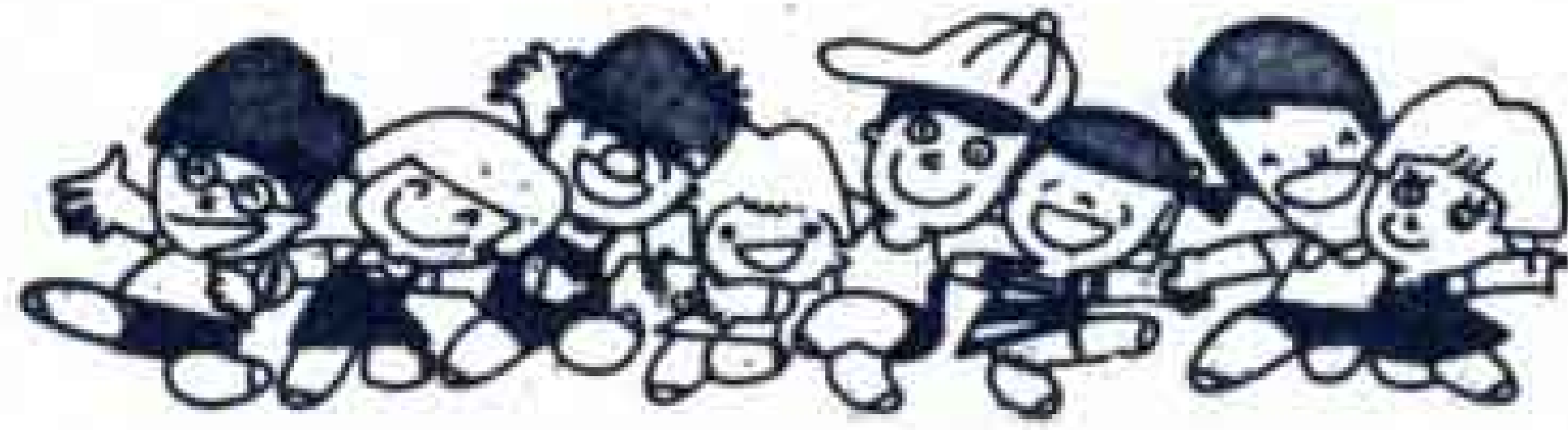
田子の浦港には、潤井川などの河川が流入しているため、大雨の時などには、河川に捨てられたゴミが港に一斉に入り、船舶の運航に支障を来したり、港の環境維持面でも問題視されています。

河川の美化運動が進められていますが、ゴミの投棄をやめると私たちの生活環境が良くなり、港への影響もなくなります。一層のご協力をお願いします。



市内の河川から流れ出たゴミが田子の浦港へ





# 暮らしのたより



## 体育の日記念事業

### スポーツでいい汗流そう

市教育委員会と施設利用振興公社は、あなたの健康、体力の維持増進のために、体育の日を記念して、一流選手、一流コーチを招いて無料でスポーツ教室と施設開放をします。体育の日に“いい汗”を流してみませんか。

- ◇とき 10月10日(水)
- ◇内容 午前(9:00~12:00) スポーツ教室  
午後(13:00~15:00) 自由に汗を流す
- ◇対象 全市民(特に初、中級者)
- ◇問い合わせ先 市文化体育課 ☎51-0123 内線450
- ◇種目、会場
  - ・各地区対抗リレー、トリム教室、ジョギング教室-陸上競技場
  - ・テニス教室-総合運動公園庭球場(一般・高校生)、厚原スポーツ公園(中学生対象)
  - ・バドミントン教室-勤労者体育センター
  - ・卓球教室-市立体育館

## 国民健康保険

### 被保険者証が更新されます

現在お持ちの被保険者証は、昭和59年9月30日で使用できなくなります。59年10月1日から、新しい被保険者証を次の事に注意してご使用ください。

- 1、現在使用中の被保険者証は、新しい被保険者証が届いたら返還する必要はありませんが、必ず焼却処分してください。
- 2、診療を受けるときは、必ず証を医療機関へ提示してください。

- ください。提示のないときは自費診療となります。
  - 3、現在治療中の人は、新しい証を医療機関へ提示してください。
  - 4、診療を受ける前には、証の注意事項を必ず読んでください。
  - 5、証の有効期間は、60年9月30日までです。
- なお、新しい被保険者証は、9月25日ごろまでに郵送しますので、お手元に届きましたら内容を確認、不明な点などがありましたら市国保年金課 内線267~269へお問い合わせください。

## 植木・草花などの無料相談所を開設

施設利用振興公社は、家庭緑化を推進するため、植木草花、盆栽等の無料相談所を開設します。

皆様のご相談をお待ちしています。なお、電話による相談もお受けいたします。

- ◇とき 9月20日~10月25日の毎週木曜日 9:00~15:00
- ◇ところ 吉原市民会館 ☎52-0740、富士文化センター ☎61-6262
- ◇相談員 富士市緑化指導員及び造園業者

## いっせい防疫

月日	午前	午後
9月14日(金)	落合町 百合ヶ丘	大淵町3 末広町
17日(月)	片倉町	三ッ倉町
18日(火)	桜ヶ丘	久保町 美原町
19日(水)	大久保町 三ッ倉南町	若松町1 若松町3 若松町2
20日(木)	広見町1 広見町6 広見町2 広見町7 広見町3 広見町9	広見町4 広見町8 広見町5 広見新町

## 9月の休日当直医

休日及び平日夜間の当直医は、急病患者のために定めたものです。急病のときだけご利用ください。

- ◇9月9日
  - 外科 望月整形 61-8075 本市場
  - ” 米山病院 52-3060 吉原4
  - 産婦人科 柵山医院 71-4771 厚原
  - 柔道整復 佐野接骨院 52-0774 吉原4
- ◇9月15日
  - 外科 戸田医院 63-5213 横割1
  - ” 渡辺病院 51-3751 錦町1
  - 産婦人科 武田医院 63-5122 宮島

- 柔道整復 望月接骨院 61-2090 平垣
- ◇9月16日
  - 外科 松本医院 71-2570 久沢
  - ” 米山外科 52-0275 今泉1
  - 産婦人科 長野医院 61-1907 柚木
  - 柔道整復 岩山接骨院 33-1751 鈴川
- ◇9月23日
  - 外科 神谷医院 61-5900 川成島
  - ” 快明堂医院 51-0301 中央1
  - 産婦人科 遠藤医院 52-1941 吉原3
  - 柔道整復 名倉堂接骨院 63-5554 本市場
- ◇9月24日
  - 外科 川村病院 61-4050 中島
  - ” 秋山外科 34-0075 富士岡
  - 産婦人科 北西医院 61-0119 本市場
  - 柔道整復 清接骨院 71-3177 入山瀬

- ◇9月30日
  - 外科 山崎医院 71-3315 厚原
  - ” 芦川病院 52-2480 中央2
  - 産婦人科 中島医院 51-4188 永田
  - 柔道整復 朝岡接骨院 52-2876 今泉

◇当直医の問い合わせ先  
平日夜間及び休日当直医の問い合わせは市役所北口守衛室 ☎51-0123、または中央消防署 ☎51-0105へ

“9月9日”は救急の日です

富士市立中央病院の電話番号は52-1131(代)

# ふるさとの昔話

## 聖徳太子の富士登山



私たちが誇る日本一の富士山、この富士山に、第33代推古天皇のとき、摂政であった聖徳太子が馬に乗り、空を飛んで富士登山をしたという伝説があります。今回は、鈴木富男著「富士市の伝説と昔話」の中から聖徳太子の登山の話を紹介します。

### 山の神に教えを請う

聖徳太子が摂政の頃、良い馬を献上させた話は有名です。多くの馬の中で、すばらしい馬が一頭いました。

太子は大層喜び大切に飼わせました。その年の秋、調教ができたのでためし乗りをしました。太子がまたがり、手綱を引きムチをあてると、馬はすごい勢いでとびだし、東の空へ飛んでいきました。アッ、と驚いた宮人たちは、顔色を変えて騒ぎだしましたがどうしようもありません。

ところが3日目の朝、太子はひょっこり帰り「とても愉快だった。空へ飛び上がって、雲の中をしばらく飛んだと思ったら、富士山の頂上だったよ。富士山を見物して帰ってきた。」とおもしろそうに話しました。

御殿へ上った太子は、富士山の出来事を詳しく話しました。

「頂上におけると大きな岩穴があった。この穴を進むと金色に輝く岩が並び、金銀でつくられた美しい門があった。さらに進み、奥の院らしい境内へ入ると両眼をぎらぎらさせ、剣のような舌をだし、口から火を噴いている大蛇がとぐろを巻いていた。

私はこれが山の神だと思い、ひざまずいて『人民のためにどのような政治をしたらよいか教えてもらいたい』とお願した。すると大蛇は、大日如来の姿に変わり『和をもって貴しとなし、あつく三宝をうやまい、礼をもって本とせよ』とおおせられた。私は必ず教えに従うことを約束して、再び馬に乗って帰ってきた。」と一同に話しました。

## 地名の由来

### 柏原新田



江戸時代には、西中東の三つの村に別れていた農漁村でした。三村の中心は西柏原新田で、ここには間の宿柏原があり、ウナギのかば焼を名物として大へんにぎわいました。

「柏原」という地名の起こりは明らかではありませんが、平安時代にあったとされる東海道柏原駅は、この付近にあったという説もありますが定かではありません。

## 古墳のはなし



### 古墳と祖先の生活



横穴式石室を持つ実円寺西1号古墳

### 「追葬」

石室の中に多くの副装品を入れますが、なぜでしょうか。

古墳時代は、死後の世界が特に強く信じられていた頃でした。

このため、死後の生活に必要な装飾品をつけて正装し、さらに食べ物、武器、宝物を持って埋葬されました。

今のお墓は、火葬した骨を骨壺に入れ、家族の葬られているお墓に埋葬しています。

これは家族全員を埋葬するため、お墓の入口を簡単に開けることができるように作ってあるからです。このように一つのお墓の「主体部」に家族を次々と埋葬することを「追葬」といいます。古墳時代の初めごろは「竪穴式石室」というただ一人が埋葬される石室でしたが、6世紀になると古墳は家族のお墓となり、追葬のできる「横穴式石室」になりました。

### こちら編集室

ことしの夏は異常と思えるほどの暑い毎日でした。そんな中で、我ら編集員もカメラを片手に汗をふきふき取材に東奔西走。ここへ来てやや夏バテ気味です。みなさんも健康には十分ご注意を。